7.0 Megapixel Digital Camera i737

ユーザーガイド



故障かな？と思ったときは

お使いの製品に不具合が発生し、修理が必要と思われるときは、ご販売店にお持ちになる前にもう一度ユーザーガイド（本書）のトラブルシューティングのページをご参照ください。それでも解決しないときは弊社サービスセンター（フリーダイヤル）にご連絡いただくかウェブサイトをご覧ください。

フリーダイヤル
0120-103772
ウェブサイト
www.polaroid.co.jp

DIGITAL QUALITY, POLAROID SIMPLICITY™

安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。「警告」「注意」の意味をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警 告

次のような場合は、すぐに電源スイッチを切り、弊社または販売店にご連絡ください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

・煙が出ている。
・変なにおいや音がする。
・内部に水や異物などが入った。
・落とした、破損した。
・作動しない、画面が写らない、音が出ない。

⚠ 警 告

次のことをお守りください。

火災・感電・事故・破損・けが・誤飲・聴力障害の原因となることがあります。

・運転中や歩行中は使用しない。
・風呂やシャワー室で使用しない。
・改造しない。
・本機のキャビネットは外さない。
・表示された電源電圧以外では使用しない。
・レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない。
・発光しているフラッシュを近くで見ない。
・取り外したメモリーカードは、幼児の手の届かないところに置く。
・金属や燃えやすいものなどを、電池収納部に差し込んだり、落とし込んだりしない。
・病院や航空機の中で使う場合は、病院や航空会社の指示に従う。
・付属のCD-ROMは、音楽用CDプレーヤーで再生しない（大音量が出るため、特にヘッドホンは厳禁）。
・テレビやパソコンなどに接続する場合は、各々の取扱説明書の指示に従う。

⚠ 警 告

電池を使用するときは、次のことをお守りください。
液もれ・破裂・発煙・けが・誤飲・周囲汚損の原因となることがあります。

・指定以外の電池は使用しない。
・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
・電池を入れるときは、極性（＋/-）に注意し、表示どおりに入れる。
・電池はネックレス、コイン、ヘアピンなどの金属と一緒に携帯、保管しない。
・乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の指示に従う。
・電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
・長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
・取り外した電池は、幼児の手の届かないところに置く。
・電池から液がもれた場合は、もれた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れる。
・電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水道水で十分に洗い流し、すぐに医師に相談する。
・電池からもれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流す。
・乾電池は充電しない。

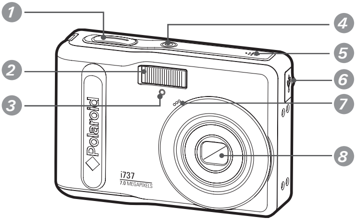
⚠ 注 意

次のような場所に置かないでください。
火災・感電・けがの原因となることがあります。

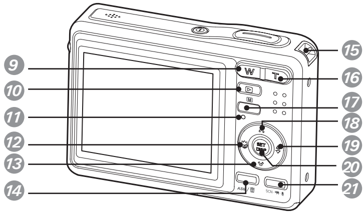
・ジュース、化粧品、薬品など水分の入った容器の近く。
・ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
・湿気やほこりの多い場所。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所。
・窓を閉めきった車内や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。

製品概観

1. シャッターボタン
2. フラッシュ
3. セルフタイマーLED
4. 電源ボタン
5. スピーカー
6. USBポート
7. マイクロホン
8. レンズ

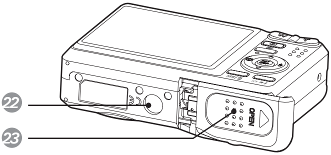


9. ズームアウト/サムネイルボタン
10. プレイバックモードボタン
11. 電源/オートフォーカスLED
12. マクロ/左ボタン
13. 停止/下ボタン
14. ASM* / 消去ボタン
15. リストストラップホルダー
16. ズームインボタン
17. メニューボタン
18. 再生/一時停止/上ボタン
19. フラッシュ/右ボタン
20. 設定/表示ボタン
21. モードボタン



*ASMボタン：絞り優先モード、シャッター速度優先モード、マニュアル露出モードの切り替えを行います。

22. 三脚取り付け部
23. 電池/SDカードカバー



目次

1　はじめに

お買い上げありがとうございます。このカメラは、先進の機能を採用しており、高品質なデジタル画像を素早く簡単に撮影することができます。7.0メガピクセルCCDセンサーを採用し、マニュアル設定や多くのオプションが装備されています。

i737デジタルカメラには、以下の優れた特長があります。

- 3倍光学および4倍デジタルズームモードを含む、約15cmから無限遠の撮影が可能な高品質ガラスレンズ機構
- 5つのモード（オート、赤目軽減、常時発光、スローシンクロ、発光禁止）を備えた内蔵フラッシュ
- DPOFによる画像プリントや画像編集が自由
- 画像のプレビューや表示が見やすい大型2.5インチLCDモニター
- 画像をより正確に再現する、便利なマルチ撮影モード

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

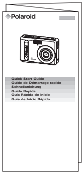


0120-103772
www.polaroid.co.jp

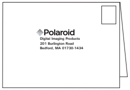
• パッケージの内容



i737デジタルカメラ本体



クイックスタートガイド



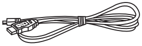
保証書



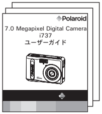
リストストラップ



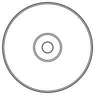
単三乾電池　2本



USBケーブル

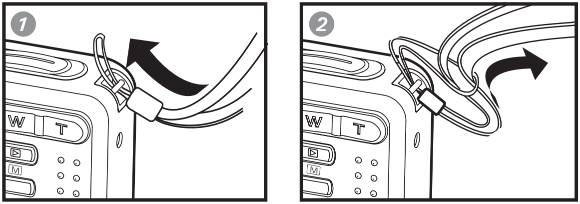


ユーザーガイド（本書）



CD-ROM（以下が収録されています）
Polaroid i737カメラドライバ（Windows®）
ArcSoft MediaImpression™ (Windows® & Mac)
ArcSoft Print Creations® (Windows® & Mac)
Adobe® Acrobat® Reader™ (Windows® & Mac)
ユーザーガイド（PDF形式）

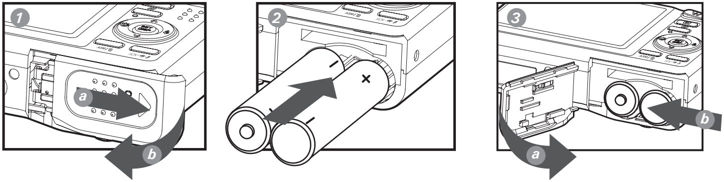
• リストストラップを取り付ける



• 電池を入れる

単三乾電池2本が製品に同梱されています。電池の取り扱いについて詳しくは、9ページの「電池の扱いかた」を参照してください。

1. 電池/SDカードカバーを図のように外側に押して開きます。
2. +/- を確認して、図のように電池を入れます。
3. 電池/SDカードカバーを下に押してから、内側にスライドさせて閉じます。



• 電池の扱いかた
お買い上げのカメラに適した電池はアルカリ電池、Ni-MH電池、リチウム電池、オキシライド電池の4種類です。設定メニュー上で、使用している電池の種類を選択してください。詳細は、29ページの「電池の種類を選択する」を参照してください。

重要!

- カメラの性能と電池の寿命の点から主要メーカーの電池の使用をお勧めします。
- 正確な電池レベルを表示させるために、使用中の電池の種類を正しく選択してください。

以下の点に留意すると、電池寿命を大幅に延ばすことができます。

- LCDモニターに画像を過度に表示しない。
- フラッシュの使用を抑える。
- 長期間使用しないときに電池をカメラから取り外しておく。

警告!

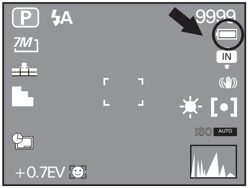
- 電池は、大人の方が交換してください。
- 異なるタイプの電池（または新しい電池と使用した電池）を一緒に使用しないでください。
- 推奨されたタイプまたは同等タイプの電池のみを使用してください。
- 電池は正しい方向に挿入してください。
- 消耗した電池は、直ちにカメラから取り除いてください。
- 端子をショートさせないでください。
- 電池を火中に投棄しないでください。
- 使用しないときは、カメラから電池を取り外してください。
- 電池残量の低下によりカメラが停止した場合はレンズに手を触れ無理に押して戻そうとしないでください。
- 電池を交換しカメラの電源をオンにしてください。

デジタルカメラをご使用になる際の一般的な注意事項としてお守りください。

• 電池の残量を確認する

撮影前に電池の残量を確認してください。

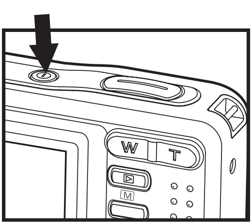
1. カメラをオンにします。
2. LCDモニターに表示される電池レベルを確認します。



- 電池の残量は、十分です。
- 電池の残量が、少なくなっています。
- 電池が消耗しています。電池を交換してください。

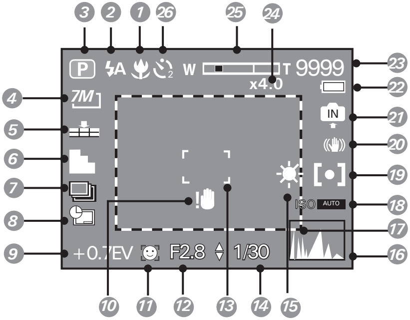
• 電源のオン/オフ

1. LCDモニターが表示されるまで、（電源）ボタンを押し続けます。
2. （電源）ボタンを再度押すと、電源がオフになります。



• 設定を確認する
カメラの電源をオンにし、LCDモニターを見て、カメラが作動していることを確認します。アイコンが表示されていない機能は、有効に設定されていません。

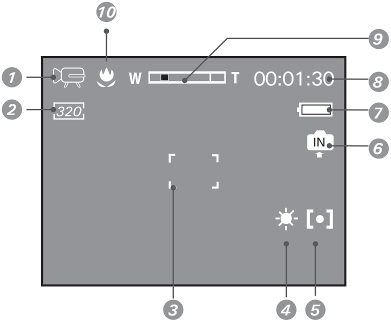
• キャプチャーモード
静止画（プログラム）モード



番号	説明	アイコン	参照ページ
1	マクロモード		35
2	フラッシュモード	4A, , , S,	39
3	撮影モード	P	36
4	解像度	7M, 3:2, 16:9, 5M, 3M, 1M, VGA	46
5	画質		46
6	シャープネス		52

番号	説明	アイコン	参照ページ
7	AEB		51
8	日付スタンプ		54
9	露出補正値	± 2EV	50
10	手ぶれ警告		---
11	フェイストラッキング		56
12	絞り値	F2.8~5.6	---
13	焦点マーク		---
14	シャッター速度	1/2000秒~8秒	---
15	ホワイトバランス	, , , , , , AWB	48
16	ヒストグラム		---
17	ハイライト		51
18	ISO感度	ISO AUTO, ISO 50, ISO 100, ISO 200, ISO 400, ISO 800, ISO 1600	49
19	測光	[◎], [▬], [•]	47
20	手ぶれ軽減モード		55
21	内部メモリー	IN	---
	SDカード		---
22	電池レベル	, ,	10
23	記録可能枚数	**9999**	---
24	デジタルズーム倍率	X 1.0 .... X 4.0	44
25	光学&デジタルズームバー	W T	44
26	セルフタイマー	, ,	43
	連写		44

動画モード



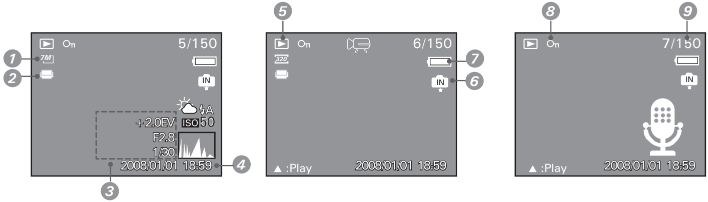
番号	説明	アイコン	参照ページ
1	動画モード		62
2	動画サイズ	16:9, 640, 320	63
3	焦点マーク		----
4	ホワイトバランス	オート,	48
5	測光	[◎], [▬], [•]	47
6	内部メモリー	IN	---
7	SDカード		---
8	電池レベル		10
	録画可能時間	00:01:30	---
9	光学&デジタルズームバー	W T	44
10	マクロモード		35

音声モード



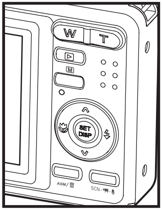
番号	説明	アイコン	参照ページ
1	音声モード		64
2	内部メモリー	IN	---
	SDカード		---
3	電池レベル	, ,	10
4	録音可能時間	00:09:12	---

• プレイバックモード



番号	説明	アイコン	参照ページ
1	解像度	7M	---
2	DPOF		---
3	撮影データ		---
4	撮影日時		---
5	プレイバックモード		---
6	内部メモリー	IN	---
	SDカード		---
7	電池レベル	, ,	10
8	プロテクト		74
9	ファイル番号/総数	7/160	---

• カメラモード



カメラには、キャプチャーモードとプレイバックモードの2つのモードがあります。▶ プレイバックモードボタンを押して、キャプチャーモードとプレイバックモードの切り換えを行います。

キャプチャーモード

このモードでは、静止画、動画、音声を記録でき、撮影環境に合わせて画像および動画の設定を選択できます。詳細は、33ページの「撮影する」、62ページの「動画を撮影する」、64ページの「音声を録音する」を参照してください。

プレイバックモード

このモードでは、画像および動画の表示、回転、プロテクト、消去ができます。画像にボイスメモを加えることもできます。詳細は、66ページの「画像および動画を管理する」を参照してください。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

- キャプチャーモード

キャプチャーモードは、静止画モード、動画モード、音声モードの3つのモードがあります。

これら3つのモードは、以下の手順で選択します。

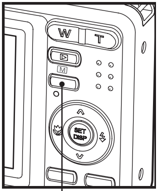


1. ボタンを押して、キャプチャーモードに設定します。
2. ボタンを押して、シーンモード選択画面を表示します。
3. ボタンを押して、設定するモードを選択します。
4. ボタンを押して、選択を決定します。

番号	説明	アイコン
1	プログラム（静止画）モード	P
2	動画モード	
3	音声モード	

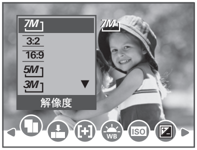
• メニューの使いかた

メニューでは、キャプチャー設定、再生設定、そして日付/時刻および省電力設定などさまざまな設定ができます。



メニューボタン

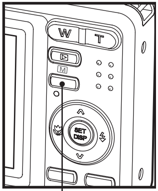
1. ボタンを押すとメニューが表示されます。再度このボタンを押すとメニューを終了します。
2. およびボタンを押して、左右にスクロールし設定するメニューを選択します。
3. およびボタンを押して、メニューオプション内を上下にスクロールし、設定する項目を選択します。
4. ボタンを押して、選択を決定します。



• 設定メニュー

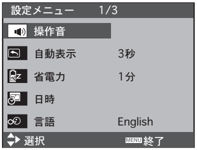
キャプチャーモードおよびプレイバックモードでカメラの基本設定を変更できます。

1. ボタンを押します。
2. または ボタンを押して、（設定）を選択します。
3. ボタンを押して、設定メニューに入ります。
4. ボタンを押して、設定メニューを終了します。



メニューボタン





困ったときは？

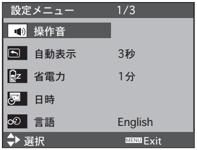
弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

• 音を調節する

設定モードで起動音、シャッター音、操作音を設定できます。



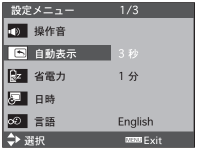


1. 設定メニューにアクセスします。
2. 🔈（操作音）が選択されて表示されます。
3. SET/DISP または ▶ ボタンを押します。
4. 「シャッター音」が選択されて表示されます。
5. ▲ または ▼ ボタンを押して、設定する項目を選択します。
6. ◀ または ▶ ボタンを押して、設定を選択します。
7. SET/DISP ボタンを押します。

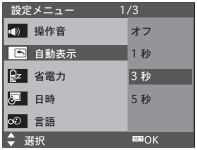
シャッター音	シャッター音のオン/オフが設定できます。シャッター音がオンのときにシャッターボタンを押すと、シャッター音がします。
起動音	起動音が設定できます。起動音がオンのときにカメラをオンにすると、選択した起動音がします。
操作音	操作音のオン/オフが設定できます。操作音がオンのときにボタンを押すと、操作音がします。
音量	シャッター音、起動音、操作音、プレイバック音声の音量を調整します。

• 自動表示の時間を選択する

自動表示機能が作動している場合、撮影された画像が一定時間LCDモニターに表示されます。



1. 設定メニューにアクセスします。
2. または ボタンを押して、（自動表示）を選択します。
3. または ボタンを押します。



4. または ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. ボタンを押します。

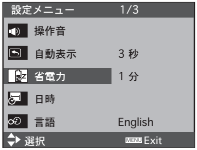
オフ	自動表示機能が作動しません。
1秒/3秒/5秒	撮影された画像が選択した時間LCDモニターに表示されます。

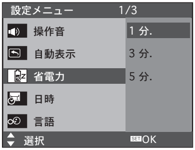
注:
この設定は、（動画）モードでも利用可能です。

• 省電力の設定

以下の操作により、電池の消費を節約します。

1. 設定メニューにアクセスします。
2. ボタンまたはボタンを押して、（省電力）を選択します。
3. またはボタンを押します。
4. またはボタンを押して、目的の項目を選択します。
5. ボタンを押します。





1分/3分/5分 指定された時間カメラを操作しなかった場合、カメラは自動的にオフになり、電池を節約します。

注:
この設定は、（動画）モードおよび（プレイバック）モードでも利用可能です。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

0120-103772
www.polaroid.co.jp



• 日付と時刻を設定する

1. 設定メニューにアクセスします。

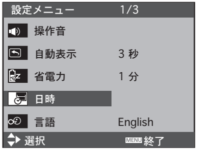
2. または ボタンを押して、（日時）を選択します。

3. または ボタンを押します。

4. または ボタンを押して、年、月、日、時、分、そして日付表示形式のうち、変更したい項目に合わせます。

5. または ボタンを押してそれぞれの値を設定し、日付表示形式を選択します。

6. ボタンを押します。





注:
- 電池が約2日間以上取り外された場合、日時の設定はクリアされます。
- この設定は、（動画）モードおよび （プレイバック）モードでも利用可能です。

• 表示言語を設定する

この設定によって、LCDモニターに表示する言語を選択できます。

1. 設定メニューにアクセスします。



2. または ボタンを押して、（言語）を選択します。

3. または ボタンを押します。



4. または ボタンを押して、設定する項目を選択します。

5. ボタンを押します。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

0120-103772
www.polaroid.co.jp



• ファイル番号を設定する

内部メモリーまたはSDカード上に保存されるすべての画像に対して、連続したファイル番号を設定することで、画像をコンピュータにダウンロードしたときのファイル名の重複を防ぎます。

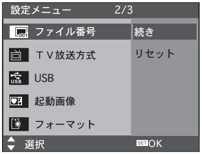
1. 設定メニューにアクセスします。

2. またはボタンを押して、（ファイル番号）を選択します。

3. またはボタンを押します。

4. またはボタンを押して、設定する項目を選択します。





続き	新しく撮影された画像のファイル番号は、それまでに使用された番号から継続されます。
リセット	画像ファイル番号は、0001から始まります。

5. ボタンを押します。

• 起動画像を選択する

カメラの電源をオンにしたとき、LCDモニターに起動画像が数秒間表示されます。

自分専用の起動画像として、カメラ内に記録されている画像を選択できます。



1. ボタンを押して、カメラをプレイバックモードに設定します。
2. または ボタンを押して、設定する画像を選択します。
3. ボタンを押します。
4. または ボタンを押して、（起動画像）を選択します。
5. ボタンを押します。確認メッセージがLCDモニターの左下隅に表示されます。



6. または ボタンを押して、選択を確認または取り消します。



7. ボタンを押して、選択を適用します。
8. ボタンを押して、カメラをキャプチャーモードに設定します。
9. ボタンを押します。

10. 設定メニューにアクセスします。

11. ▲または▼ボタンを押して、［起動画像アイコン］（起動画像）を選択します。



12. SET/DISP または ⚡ ボタンを押します。

13. ▲ または ▼ ボタンを押して、設定する画像を選択します。



14. SET/DISP ボタンを押します。
選択した画像が、起動画像としてディレクトリに保存されます。

15. M ボタンを押して、メニューを終了します。

注:
メモリーをフォーマットしても、起動画像は消去されません。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



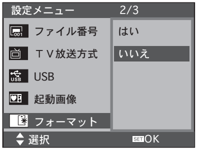
0120-103772
www.polaroid.co.jp

• 内部メモリーをフォーマットする

内部メモリーをフォーマットすることによって、内部メモリーに保存されているすべてのデータが消去されます。



1. 設定メニューにアクセスします。
2. または ボタンを押して、（フォーマット）を選択します。
3. または ボタンを押します。



4. または ボタンを押して、「はい」を選択します。
5. ボタンを押します。

注:

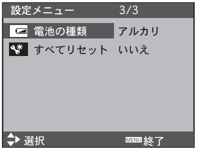
- フォーマット操作によって消去されたデータは元に戻せません。フォーマットする前に、内部メモリーに必要なデータが保存されていないことを確認してください。
- 内部メモリーをフォーマットすると、プロテクトされている画像も含めて、すべての画像が消去されます。
- SDカードが挿入されている場合、上記の操作によって、挿入されているSDカードのみフォーマットされます。内部メモリーはフォーマットされません。
- この設定は、（動画）モードおよび （プレイバック）モードでも利用可能です。

• 電池の種類を選択する

注
重要-電池の種類を正しく選択してください。

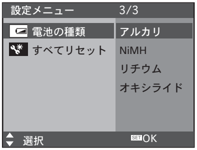
正確な電池レベルを表示させるために、使用中の電池の種類を正しく選択してください。

1. 設定メニューにアクセスします。



2. または ボタンを押して、（電池の種類）を選択します。

3. または ボタンを押します。



4. または ボタンを押して、使用する電池の種類を選択します。

5. ボタンを押します。

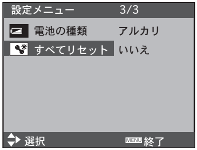
• 初期設定に戻す

以下の手順によって、すべての設定を簡単に初期設定に戻すことができます。

詳細は、112ページの「初期設定」を参照してください。

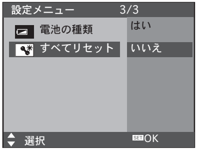
1. 設定メニューにアクセスします。

2. または ボタンを押して、（すべてリセット）を選択します。



3. または ボタンを押します。

4. または ボタンを押して、「はい」を選択します。

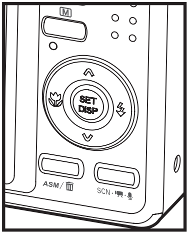


5. ボタンを押します。

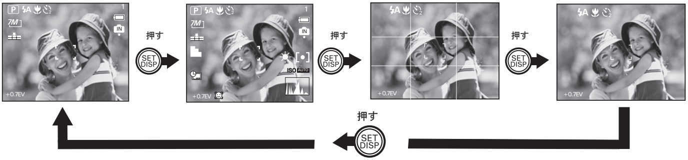
注:
この手順では、以下の設定は変更されません。
- 日時設定
- 言語設定
- TV放送方式設定

• 情報表示をオン/オフする

SET/DISP ボタンを押すたびに、LCDモニターが次のように切り換わります。

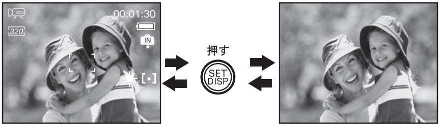


静止画（プログラム）モード

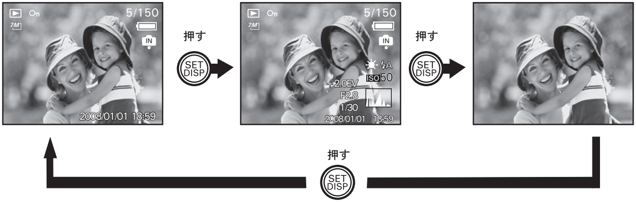


グリッド線について
LCD上のグリッド線は、LCDモニター上で構図を決めるときや被写体の位置を確認したり固定したりする場合に目安として活用してください。

動画モード



プレイバックモード



注:

以下の状況では、LCD表示を変更できません。

- 動画または音声の記録中
- 動画または音声の再生中
- スライドショーの再生中
- サムネイル画像の表示中
- 静止画のトリミング中

3 撮影する

撮影する前に、この注意事項をお読みください。

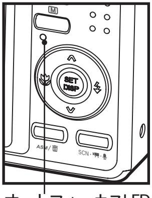
注:
画像の記録中は、電池を取り外さないでください。取り外した場合、現在の画像の保存ができず、さらにカメラの内部メモリーまたはSDカードに保存されている画像が破損する恐れがあります。

• ノーマルモードで撮影する

約80cm~無限遠で撮影することができます。

注:
電源をオフにしたとき、ほとんどの設定は保存されます。電源を再度オンにしたときは、同じ設定が自動的に使用可能になりますが、正しく設定されていることを確認してください。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. LCDモニターを使って構図を決めます。
3. シャッターボタンを半押しすると、露出およびピントが自動的に検出されます。露出およびピントがあうとLCDモニターの焦点マークが緑色にかわります。被写体に焦点が合わないときにはLCDモニターの焦点マークが赤色になり、オートフォーカスLEDが点滅します。このような時はシャッターボタンを一度離して構図を変え、再度シャッターボタンを半押ししピントを合わせてください。





注:

- キャプチャーモードの初期設定は静止画モードです。
- LCDモニターには、撮影中の絞り値とシャッター速度が表示されます。
- シャッター速度が遅く、画像がぶれる可能性があるとき、手ぶれ警告アイコン がLCDモニターに表示されます。このような場合には、手ぶれ軽減モード（55ページ）を使用するか三脚を使用することをお勧めします。

4. カメラをしっかり持ち、シャッターボタンをゆっくり押して撮影します。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



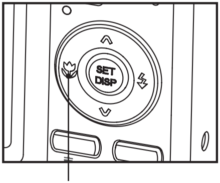
0120-103772
www.polaroid.co.jp

• マクロモードで撮影する

レンズに近い被写体を撮るには、このモードを使用します。

広角＝約15cm~1m
望遠＝約40cm~1m

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押すと、LCDモニターにアイコンが表示されます。
3. 撮影手順は、ノーマルモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。



マクロ



• さまざまなシーンモードで撮影する

被写体や撮影条件に適したシーンモードを選択します。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押して、撮影モード画面を表示します。
3. 、、、または ボタンを押して、適切なシーンモードを選択します。
4. ボタンを押します。
5. 撮影手順は、ノーマルモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。



困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

0120-103772
www.polaroid.co.jp

表示	オプション	説明
P	プログラム	フルオートで撮影します。このモードではすべての設定を変更できます。
	動画	動画を録画します。
	音声	音声を録音します。
	Qモード	初心者の方でもより容易に撮影することができます。
	ポートレート	背景をぼかして被写体を強調します。
	風景	広い風景を撮影するときに使用します。
	夕日	赤色を強調します。夕景の撮影に適しています。
	逆光	逆光の被写体を撮影するときに適しています。
	スマイルキャプチャ	笑顔を撮影したいときに使用します。（57ページを参照してください）
	キッズ	動き回る子供を撮影するのに適しています。
	夜景	夜景を背景にして被写体を撮影するのに適しています。
	花火	シャッター速度を遅らせて花火などを撮影するのに適しています。
	雪景色	浜辺や雪景色を撮影するときに使用します。
	食べ物	色を強調して食べ物を美味しそうに撮影します。
	建物	被写体の輪郭を強調します。
	文字	白と黒のコントラストを強調します。印刷物の文字などをよりくっきりさせるのに適しています。
	パノラマ合成	最大3枚の写真を合成して、1枚のパノラマ写真を作成します。（59ページを参照してください。）
	まばたき検出	被写体が目を開けているかどうかの判別ができます。（60ページを参照してください）

• Qモードを使用する

Qモードを選択するとシンプルな操作でカメラを扱うことができます。 大きいアイコンと少ない操作によって、特に初心者や初めてデジタルカメラを使用する人にとっては、容易に撮影ができます。



Qモードでは、以下の基本設定のみで撮影可能です。

ボタン	フラッシュ＝オート、赤目軽減、常時発光、スローシンクロ、発光禁止
	マクロ＝オフ、オン
	設定/表示（SET/DISP）＝情報表示オン、グリッド線、情報表示オフ
メニュー	解像度＝7M、3:2、16:9、5M、3M、1M、VGA
	撮影モード＝オフ、2秒タイマー、10秒タイマー、10秒タイマー（2枚撮り）、連写
	手ぶれ軽減モード＝オフ、オン
	フェイストラッキング＝オフ、オン
	フォトフレーム＝オフ、 フレーム1~10（フレームの内容は、61ページの表を参照してください。）
	操作音＝オフ、オン
	自動表示＝ オフ、1秒、3秒、5秒

注:

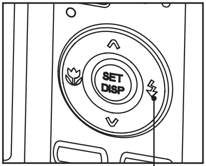
- カメラの購入後にはじめて電源を入れたとき、カメラはQモードになります。他のキャプチャーモードに設定するには、17ページまたは36ページの説明に従ってください。
- 初期設定にリセットした後にカメラの電源を入れると、カメラはQモードになります。初期設定にリセットするには、30ページの説明に従ってください。

• フラッシュモードを設定する

フラッシュ撮影可能範囲

-ノーマルモード：　広角　約80cm~約2.5m
　　　　　　　　　望遠　約80cm~約1.5m
-マクロモード：　　広角　約15cm~約1.0m
　　　　　　　　　望遠　約40cm~約1.0m

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押して、フラッシュ設定の中から目的の設定を選択します。（選択したフラッシュ設定に一致した）アイコンがLCDモニターに表示されます。





フラッシュ

このカメラには、5つのフラッシュモードがあります（初期設定は、オートフラッシュです）。夜間、屋内、または日陰の屋外などで撮影する場合、手ぶれ警告が表示される場合は、フラッシュを使用してください。

表示	オプション	説明
	オート	必要に応じてフラッシュが自動的に発光します。通常の撮影にはこの設定を使用します。
	赤目軽減	撮影する前に2、3回フラッシュが発光して、赤目現象を軽減します。
	常時発光	すべての撮影でフラッシュが発光します。コントラストの強い場所で全面的に光を与える場合、または暗い屋内でこの設定を使用します。
	スローシンクロ	周囲の明るさに関係なくフラッシュが発光します。暗い場所で、シャッター速度を遅くしてフラッシュ光の届かない背景をきれいに撮ります。
	発光禁止	フラッシュは発光しません。屋外撮影、あるいはフラッシュが禁止または避けたほうが良い場所ではこの設定を使用します。また窓や鏡のような反射面に向かって撮影するときにも使用します。この設定時に十分な光量がないと、画像が暗くなりすぎてしまいます。

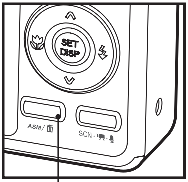
注:
- フラッシュモードは、静止画撮影でのみ使用できます。
- 指でフラッシュを触ったりさえぎったりしないでください。

• ASMモードを設定する

このカメラはマニュアル設定機能を持ち、さまざまな撮影条件に応じて、絞り優先モード、シャッター速度優先モード、マニュアル露出モードで撮影することができます。



1. カメラを P （プログラム）モードに設定します。
2. ASMボタンを押してASMモードを選択します。
3. ASMモードを終了するときは、SCN•▪•♪ボタンを押して撮影モード画面を表示します。
4. ▲ 、▼ 、◀ 、または ▶ ボタンを押して、P（プログラム）を選択します。
5. (SET DISP) ボタンを押します。



ASMモード

注:
• ASMモードは P （プログラム）モードでのみ使用することができます。P（プログラム）モードの設定方法については、33ページを参照してください。

A 絞り優先モードを使用する

絞り優先モードでは、絞りを設定することができます。シャッター速度はカメラが明るさに応じて適切に選択します。絞り優先モードの主な目的は、被写界深度の調整です。絞り値を大きくすると、背景にもピントがあいます。 絞り値を小さくすると、背景をぼかします。

S シャッター速度優先モードを使用する

シャッター速度優先モードでは、シャッター速度を設定することができます。絞りはカメラが明るさに応じて適切に選択します。シャッター速度優先モードは、シャッター速度を速くして動きの速い被写体を停止しているように撮影したり、シャッター速度を遅くして被写体の動きをぶれで表現したりすることができます。シャッター速度を速くすると、動きのある被写体を鮮明に撮影することができます。シャッター速度を遅くすると、被写体の動きを軌跡で表現したり、暗い場所でフラッシュを使用せずに撮影したりすることができます。

M マニュアル露出モードを使用する

マニュアル露出モードでは、絞りとシャッター速度の両方を設定することができます。すなわち、露出補正を含めた各設定のすべてを調整することができます。

シャッターボタンを半押しすると、標準露出と設定した露出の相違が赤く表示されます。（最大±2EV）

困ったときは？

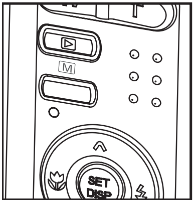
弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

• セルフタイマーで撮影する

セルフタイマー機能を使うと、シャッターボタンを押してから2秒後または10秒後に撮影することができます。



1. ボタンを押して、カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押して、メニューを表示させます。
3. または ボタンを押して、（撮影モード）を選択します。
4. および ボタンを押して、メニューオプション内を上下にスクロールします。
5. ボタンを押します。



表示	オプション	説明
シングル	1枚撮影	画像を一枚撮影します。
	2秒タイマー	2秒後に撮影します。
	10秒タイマー	10秒後に撮影します。
	10秒タイマー（2枚）	10秒後、1回のシャッターで2枚撮影します。
	連写	シャッターボタンを押し続け、連続して撮影します。

6. 撮影手順は、ノーマルモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。

注:
- この機能は、静止画モードでのみ使用可能です。
- セルフタイマー機能を使用するときは、カメラを平坦な場所に置くか、三脚を使用してください。

• 連写

連写モードでは、シャッターボタンをはなすまで連続して撮影できます。

1. 43ページの選択手順1~4に従います。
2. ⧉を選択して、(SET DISP)ボタンを押します。
3. 撮影手順はノーマルモードでの撮影と同じです。33ページを参照してください。

注:
- ⧉（連写）モードでは、自動的にフラッシュモードが「発光禁止」に設定されます。



• ズーム機能

このカメラには、光学ズームとデジタルズームの2タイプのズームがあります。光学ズームは、焦点距離を変更し、その倍率範囲は、1~3倍です。デジタルズームは、最大光学ズーム（3倍）に到達後に作動します。デジタルズームでは、画面の中央で画像部分が拡大されます。デジタルズーム倍率範囲は、1~4倍です。これらのズーム機能によって、画像の中央部分が拡大され、画像の拡大された部分のみが撮影されます。

注:
- デジタルズームを使うことによって、画質が低下する可能性があります。

デジタルズームをオン/オフする



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、アイコン（デジタルズーム）を選択します。
4. または ボタンを押して「オン」または「オフ」を選択します。
5. ボタンを押して、決定します。

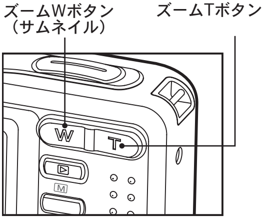
ズームインおよびズームアウトする

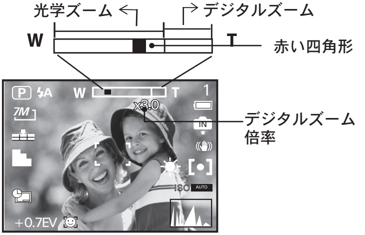
1. カメラを静止画モードに設定します。
2. を押して被写体をズームインする、またはボタンを押して元のズーム状態に戻します。またはボタンを押している間、画面上部にバーが表示され、赤い四角形が図のようにズーム状態を示します。「T」は「望遠」、「W」は「広角」を示します。 ボタンを押し続けると、光学ズームが最大に達したときに、光学ズームからデジタルズームに切り換わります。

注:

- デジタルズームは、上記の「デジタルズームをオン/オフにする」の手順に従ってデジタルズームを「オン」に設定した場合にのみ使用することができます。

3. 手順2で設定したズームの状態で撮影することができます。ズーム設定は、撮影後もそのまま残ります。ボタンを押すと、ズームアウト、またはズームしない状態に戻すことができます。



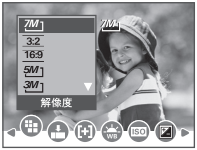


• 解像度（画像サイズ）および画質を設定する

画像解像度とは、デジタル画像の画素数を意味します。画質は、撮影時に適用するJPEGファイルの圧縮率によって決定します。 高解像度および低圧縮率にすることで多くのメモリーが必要になりますが、画質はよくなります。通常の画質でサイズが小さい画像は電子メールでの送信に向いています。高画質でサイズが大きい画像は印刷に向いています。

解像度設定

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（解像度）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。



画質設定

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（画質）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。



• 測光を設定する

測光設定を変更して撮影できます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、[+]（測光）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。

表示	オプション	説明
[◎]	中央部重点	撮影画面全体からの光量が測定されますが、中央付近の値に、より重点が置かれます。
[▪]	マルチ	被写体領域の複数個所からの読取値に基づいて露出が選択されます。
[•]	スポット	画像の中央から取られた一個所の読取値に基づいて露出が設定されます。

注:
この設定は、（動画）モードでも利用可能です。

• ホワイトバランスを設定する

ホワイトバランスを正確に選択することによって、照明のタイプに応じて被写体の色をより自然に作り出すことができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. ボタンおよび ボタンを押して、（ホワイトバランス）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。

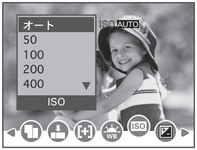


表示	オプション	説明
AWB	オート	自動調整。通常の撮影ではこれを使用してください。
	晴天	晴れた屋外
	曇り	曇り
	白熱灯	白熱灯で照らされている屋内
	蛍光灯H	蛍光灯に対して調整します。蛍光灯の緑色を補正します。フラッシュなしでの蛍光灯下の屋内撮影に最適です。
	蛍光灯L	
	カスタム	より正確に調整する場合、または光源を特定できない場合。選択後シャッターボタンを押し、任意のホワイトバランスを設定します。

注:
この設定は、（動画）モードでも利用可能です。

• ISO感度を設定する

この機能を使用すれば、さまざまなISO値を選択することで、カメラの光に対する感度を変更することができます。ISO感度は、カメラが光に反応する速さの目安です。ISO値が高くなるほど、カメラが撮影に必要とする光は少なくなるので、より速いシャッター速度またはより小さい絞りで同じ露出が可能になります。デジタルカメラの場合、ISO値を高くすればシャッター速度は速くなりますが、画像にノイズが増えます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、「ISO感度」を選択します。
4. および ボタンを押して、設定する感度を選択します。
5. ボタンを押します。

オート	ISO感度は、さまざまな照明や被写体の明るさによって自動的に変更されます。
50/100/200/400 /800/1600	同一照明条件では、ISO値が高いほど、 シャッター速度は速くなります。

注:
- ISO値を高くすると、画像ノイズが増加します。良好な画像を得るためには、できるだけ低いISO値を使用してください。

• 露出補正を設定する

i737では-2EV~+2EVの範囲内で露出を補正することができます。この設定は、逆光、間接室内照明、暗い背景などの状況で効果的です。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、「露出補正」を選択します。
4. および ボタンを押して、補正値を選択します。
5. ボタンを押します。

注:
- 薄い色の被写体や逆光の被写体に対しては高いEV値が適しています。濃い色の被写体や晴れた日の屋外撮影に対しては低いEV値が適しています。
- 非常に暗い条件や非常に明るい条件下で撮影するときは、最適な露出補正ができない場合があります。

• AEB（自動段階露出機能）を設定する

AEB（オートブラケティング＝自動段階露出機能）を使用すれば、適正、アンダー、オーバーという露出の異なる3枚の連続画像を撮影することができます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、「AEB」を選択します。
4. および ボタンを押して、「オン」を選択します。
5. ボタンを押します。

• ハイライトを設定する

ハイライトを使用すれば、背景のピントをわずかにぼかし、被写体を周囲から目立たせることができます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、（ハイライト）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。

• シャープネスを設定する

シャープネス設定を行うと、被写体の輪郭を強調または柔らかくすることができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（シャープネス）を選択します。



4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。

表示	オプション	説明
	高	画像の輪郭のコントラストを上げます。ただし画像にノイズが発生する可能性があります。
	標準	画像の輪郭をシャープにします。これは、印刷に適しています。
	低	画像の輪郭が柔らかくなり、「ソフトフォーカス」効果を作り出します。

• 効果を設定する

この設定によって、画像の色調および雰囲気全体を調整できます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（効果）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定する項目を選択します。
5. ボタンを押します。

オプション	説明
オフ	画像に効果が全く加えられません。
モノクロ	画像が白黒に変換されます。
セピア	画像がセピア調に変換されます。
ネガ	画像の色が反転されます。
赤	画像が赤みをおびます。
緑	画像が緑色をおびます。
青	画像が青みをおびます。

注:
- この設定は、静止画およびプレイバックモードで利用可能です。
- モザイク効果はプレイバックモードでのみ設定できます。

• 日付/時刻、表示オン/オフを設定する

以下の手順によって、画像に日付および時刻を表示することができます。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（日付スタンプ）を選択します。
4. および ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押して、決定します。

オプション	説明
オフ	日付および時刻を画像に表示させません。
日付のみ	日付のみを画像に表示させます。
日付＆時刻	日付と時刻を画像に表示させます。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

• 手ぶれ軽減モードを使用する

ISO感度をより高く、シャッター速度をより早く設定し撮影し、動きの早い被写体や手ぶれなどによるぶれを軽減します。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（手ぶれ軽減）を選択します。
4. または ボタンを押して、設定を選択します。



• フェイストラッキングを設定する

この機能をオンにすると、オートデジタルズームテクノロジーによってズームレンズを動かし、画面内の主となる被写体の動きを追跡します。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（フェイストラッキング）を選択します。
4. または ボタンを押して、「オン」を選択します。
5. ボタンを押します。
6. カメラが被写体の顔を自動的に検出し、白いAFフレームが表示されます。シャッターボタンを半押しすると焦点を調節し、AFフレームがロックされて緑色になります。
7. 最後までシャッターボタンを押して撮影します。

注:
- 被写体に焦点が合っていない時は、焦点フレームが赤色になります。シャッターボタンをはなし、焦点フレームが緑色になるまで、再度シャッターボタンを半押してください。
- フェイストラッキングはArcSoftのテクノロジーです。
- 撮影状況によっては、被写体の顔を正しく検出できない場合があります。

• スマイルキャプチャを設定する

この機能は「フェイストラッキング」をベースにしています。スマイルキャプチャを選択している間は、フェイストラッキング機能がオンに設定されます。

1. カメラを静止画モードに設定します。

2. SCN ボタンを押して、撮影モード画面を表示します。



3. または ボタンを押して、（スマイルキャプチャ）を選択します。

4. SET DISP ボタンを押します。

5. LCDモニターを使用して被写体の構図を決めます。

6. カメラが被写体の顔を自動的に検出し、白いAFフレームを表示します。

7. シャッターボタンを押すとAFフレームが緑色に変わり、オートフォーカスLEDが点滅して、スマイルキャプチャ機能が開始されます。

注:
この時、カメラが被写体の笑顔を認識する（被写体が笑っている）と、通常の撮影と同様に撮影・保存されます。

8. 緑色のAFフレームが表示され、オートフォーカスLEDが点滅している間（約15秒間)、カメラが被写体の笑顔を認識すると自動的に撮影・保存します。（最大6枚）

注:

- 笑顔には個人差がありますので、正しく検出できない場合があります。
- 被写体がLCDモニターからフレームアウトするなど、被写体の顔が検出できなくなると、スマイルキャプチャ機能が終了します。
- 15秒過ぎても被写体の笑顔を認識できなければ、撮影は行われません。この場合は、シャッターボタンを一度押した後、再度押して被写体の笑顔を探すようにしてください。
- 以下のメニューはスマイルキャプチャモードでは設定できません。
  - 撮影モード
  - 効果：ネガ、青、緑
  - ハイライト
  - フォトフレーム

• パノラマ合成を設定する

パノラマ合成を使用すると、最大3枚の異なるシーンを1枚のパノラマ写真に合成することができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. ボタンを押して、撮影モード画面を表示します。
3. または ボタンを押して、 （パノラマ合成）を選択します。
4. ボタンを押します。
5. シャッターボタンを押して、1枚目の撮影を行います。
6. 再度シャッターボタンを押して、2枚目の撮影を行います。2枚の画像でパノラマ合成写真を作成する場合は、ボタンを押して終了します。
7. 3枚の画像でパノラマ合成写真を作成する場合は、再度シャッターボタンを押して、3枚目の撮影を行います。撮影後、自動的にパノラマ合成写真が保存されます。

※ 1枚目、2枚目の撮影後、画像を撮り直したい場合は、ボタンを押し、次にまたはボタンを押して「実行」を選択し、を押して画像を消去します。（2枚目の撮影後に「消去」を実行すると、1枚目の画像も消去されます。）











注:
- パノラマ合成写真の解像度は3Mに設定されます。
- 撮影した画像は、左から右へ順番に並べられます。
- パノラマ合成には、最大3枚の画像を使用できます。

• まばたき検出を設定する

この機能は被写体の目が開いていることを確認するものです。



1. カメラを静止画モードに設定します。
2. SCN ボタンを押して、撮影モード画面を表示します。
3. または ボタンを押して、（まばたき検出）を選択します。



4. SET/DISP ボタンを押します。
5. カメラが被写体の顔を自動的に検出し、白いAFフレームが表示されます。
6. シャッターボタンを押して撮影を行います。
7. カメラがまばたきを検出した場合、LCDモニターの左下隅に確認メッセージが表示されます。
   または ボタンを押して、保存する場合は「はい」、保存しない場合は「いいえ」を選択し、SET/DISP ボタンを押します。
   （まばたきを検出しなかった場合は、そのまま画像を保存します）

注:
- まばたき検出は被写体の目の大きさなどに基づき検出されます。目の大きさには個人差がありますので、正しく検出できない場合があります。
- 以下のメニューはまばたき検出モードでは設定できません。
  - 撮影モード
  - AEB

• フォトフレームを設定する

静止画に10種類のフレームを加えて楽しく装飾することができます。

1. カメラを静止画モードに設定します。
2. SCN ボタンを押して、撮影モード画面を表示します。
3. または ボタンを押して、（フォトフレーム）を選択します。



4. または ボタンを押して、設定を選択します。

オプション	説明
オフ	フォトフレームなしで撮影
フレーム 1	小動物フレーム
フレーム 2	海賊フレーム
フレーム 3	小花フレーム
フレーム 4	漫画フレーム
フレーム 5	クリスマスフレーム
フレーム 6	オスカーフレーム
フレーム 7	海底城フレーム
フレーム 8	カレンダーフレーム
フレーム 9	波乗りフレーム
フレーム 10	おやすみ赤ちゃんフレーム

注:
- この機能は静止画にのみ使用することができます（3:2および16:9を除く）。

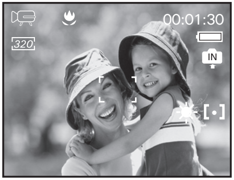
4 動画を撮影する

• 動画を撮影する

動画モードを使用して、動画を音声付きで録画できます。録画中、電源/オートフォーカスLEDが点滅し、録画可能時間が秒単位で表示されます。

1. カメラを動画モードにセットします（17ページを参照してください）。

注:
アイコンがLCDモニターに表示され、動画モードが作動していることが示されます。

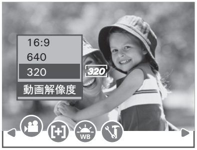


2. LCDモニターを使用して被写体の構図を決めます。
3. シャッターボタンを押して、録画を開始します。
4. 再度シャッターボタンを押し、録画を停止します。または現在のメモリーがフルになると、録画は停止します。
5. **W** または **T** ボタンを押して、被写体をズームインまたはズームアウトできます。

注:
- デジタルズーム機能は、（動画）モードでは利用できません。
- ズームボタンを押している間、音声を録音することはできません。

• 動画解像度を設定する

1. カメラを （動画モード）に設定します。



2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、 （動画解像度）を選択します。
4. ボタンを押します。
5. および ボタンを押して、設定を選択します。
6. ボタンを押します。

注：
16:9 はTVで再生するのに適しています。
640 は初期設定です。TVで再生するのに適しています。
320 はパソコンで再生するのに適しています。
- その他の設定メニューは、静止画モードと同様です。詳細は静止画モードの各メニューの項をご参照ください。

困ったときは？

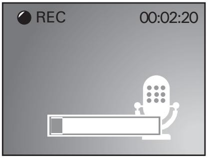
弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

0120-103772
www.polaroid.co.jp

- 音声を録音する

1. カメラを🎙（音声モード）に設定します（17ページを参照してください）。
2. シャッターボタンを押して、録音を開始します。
3. 再度シャッターボタンを押して、録音を停止させます。または現在のメモリーがフルになると、録音が停止します。



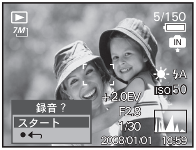


• 画像にボイスメモを録音する

1. カメラを （プレイバックモード）に設定します。
2. または ボタンを押して、ボイスメモを加える画像を選択します。
3. ボタンを押します。
4. または ボタンを押して、（ボイスメモ）を選択します。
5. ボタンを押します。
6. ボタンを押して、録音を開始します。
7. 再度 ボタン押して、録音を停止します。









注:
- ボイスメモは、動画またはプロテクトされている画像には加えることができません。
- 画像を消去することによってのみ、ボイスメモを消去できます。
- ボイスメモは、最大30秒まで録音できます。

注:
画像を回転したり、サイズを変更した場合、画像は自動的に新しいファイルとして保存されます。画像を編集する前に、メモリーが十分残っていることを確認してください。

• 画像を表示する



1. カメラを（プレイバックモード）に設定します。
2. およびボタンを使用して、撮った画像を見ることができます。

• 画像を拡大、トリミングする



1. カメラを（プレイバックモード）に設定します。
2. およびボタンを使用して、画像を選択します。
3. を押して、選択した画像を拡大できます。
4. 、、、またはボタンを押すと、拡大した画像の周囲に移動できます。
5. ボタンを押すと、元のサイズで画像を見ることができます。
6. ボタンを押して、トリミングを設定します。
7. 再度 ボタン押して、トリミング画像を新しいファイルとして保存します。

• 画像を回転する

表示している画像をLCDモニター上で回転させることができます。

1. カメラを（プレイバックモード）に設定します。
2. ボタンを押します。
3. またはボタンを押して、（回転）を選択します。
4. ボタンを押します。
5. ボタンかボタンを押して「回転」を選択すると画像が回転し、「保存」を選択すると回転した画像が保存されます。
6. 「●←」を選択すると回転しないで戻ります。





注:
- 回転された画像は、新しいファイルとして保存されます。

• 写真編集の設定をする





1. カメラを（プレイバックモード）に設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、 （写真編集）を選択します。
4. ボタンを押します。
5. または ボタンを押して、設定を選択します。
6. ボタンを押します。

オプション	説明
(赤目除去)	被写体の赤目現象を補正し、上書き保存されます。
(ライティング補正)	オーバーまたはアンダー露出で撮影された画像の、色やコントラストを調整し、上書き保存されます。
モノクロ	画像がモノクロに変換され、新しいファイルとして保存されます。
セピア	画像がセピア調に変換され、新しいファイルとして保存されます。
ネガ	元の画像がネガに反転し、新しいファイルとして保存されます。
モザイク	画像にモザイクがかかり、新しいファイルとして保存されます。
赤	画像が赤みをおび 、新しいファイルとして保存されます。
緑	画像が緑色をおび 、新しいファイルとして保存されます。
青	画像が青みをおび 、新しいファイルとして保存されます。

• 画像サイズを変更する

大きいサイズの画像を小さいサイズに変更することができます。

1. カメラを（プレイバックモード）に設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（サイズ調整）を選択します。
4. ボタンを押します。
5. または ボタンを押して、変更するサイズを選択します。
6. ボタンを押して、決定します。





注:
- サイズ変更後の画像は、新しいファイル名で保存されます。
- 大きいサイズの画像のみ、小さい画像に変更することができます。

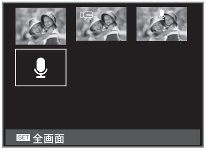
困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

0120-103772
www.polaroid.co.jp

• 画像と動画ファイルをサムネイル表示する

サムネイル機能を使えば、LCDモニター上で最高9つの画像および動画クリップファイルを同時に見ることができます。



1. カメラを▶(プレイバックモード)に設定します。
2. W ボタンを押すと、最高9つのサムネイルファイルがLCDモニター上に表示されます。
3. ▲、▼、◀ または ▶ ボタンを押して、サムネイルファイルを選択します。
4. T または SET/DISP ボタンを押すと、選択したファイルが全画面表示になります。

• スライドショーで表示する

スライドショー機能によって、メモリー内に保存されているすべての画像および動画クリップをLCDモニター上で順次見ることができます。



1. カメラを▶（プレイバックモード）に設定します。
2. M ボタンを押します。
3. ◀ または ▶ ボタンを押して、（スライドショー）を選択します。
4. SET/DISP ボタンを押します。

スライドショーの切替時間を設定する

5. アイコン⏲が、現在の選択になります。



6. [◀] または [▶] ボタンを押して、各ファイルの表示時間を選択します。

スライドショー効果を設定する

7. [▼] ボタンを押して、[⇨] アイコンを選択します。
8. [◀] または [▶] ボタンを押して、表示のスライドショー効果（画面の切り替わりかた）を選択します。

リピートを設定する
9. [▼] ボタンを押して、[⟲] アイコンを選択します。
10. [◀] または [▶] ボタンを押して、「はい」または「いいえ」を選択します。

スライドショーを表示する
11. [SET/DISP] ボタンを押すと、スライドショーが開始します。
12. [SET/DISP] ボタンを押すと、スライドショーが一時停止します。
13. [M] ボタンを押すと、スライドショーが停止します。

スライドショーは、上記の停止の操作をしない限り、電池がなくなるまで再生を続けます。

注:
動画および音声ファイルはスライドショー再生ができません。

• 動画を再生する

1. カメラをプレイバックモードに設定します。
2. および ボタンを押して、再生する動画を選択します。
3. ボタンを押して、動画の再生を開始します。
4. 再度 ボタンを押すと、一時停止します。
5. ボタンを押すと、再生を停止します。





注:
一時停止の状態でシャッターボタンを押すと、LCDモニター上の画像が静止画像として保存されます。

• 音声を再生する

1. カメラをプレイバックモードに設定します。
2. および ボタンを押して、再生する音声を選択します。
3. ボタンを押して、音声の再生を開始します。
4. 再度 ボタンを押すと、一時停止します。
5. ボタンを押すと、再生を停止します。

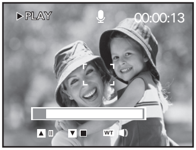




• ボイスメモを再生する

1. カメラをプレイバックモードに設定します。
2. および ボタンを押して、再生するボイスメモを録音した画像を選択します。
3. ボタンを押して、ボイスメモの再生を開始します。
4. 再度 ボタンを押すと、一時停止します。
5. ボタンを押すと、再生を停止します。





• 画像、動画、音声をプロテクト/解除する



1. カメラをプレイバックモードに設定します。
2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（プロテクト）を選択します。
4. ボタンを押します。

一枚	選択した画像、動画、または音声をプロテクトします。
すべてロック	現在のメモリー内のすべての画像、動画、および音声をプロテクトします。
すべてロック解除	現在のメモリー内のプロテクトされているすべての画像、ビデオ、および音声クリップのプロテクトを解除します。

＜1 つの画像、動画、または音声ファイルを選択しプロテクトする＞

5. または ボタンを押して、「一枚」を選択し、ボタンを押します。
6. または ボタンを押して、プロテクトする画像、動画、または音声を選択します
7. ボタンを押します。
8. 引き続き、または ボタンを押して、別の画像、動画、または音声を選択してプロテクトします。



＜すべての画像、動画、および音声をプロテクトする（すべてロック）＞

5. または ボタンを押して、「すべてロック」を選択し、 ボタンを押します。



6. 再度、 ボタンを押します。

＜すべての画像、動画、および音声のプロテクトを解除する（すべてロック解除）＞

5. または ボタンを押して、「すべてロック解除」を選択し、 ボタンを押します。



6. 再度、 ボタンを押します。

注:
- プロテクトされたファイルを表示すると、LCDモニター上にが表示されます。
- プロテクトされたファイルは、消去できません。消去する前にプロテクトを解除してください。
- 内部メモリーまたはSDカードをフォーマットすると、プロテクトされたファイルを含むすべてのファイルが消去されます。

• 画像、動画、音声を消去する

1. カメラをプレイバックモードに設定します。



2. ボタンを押します。
3. または ボタンを押して、（画像消去）を選択し、ボタンを押します。
4. または ボタンを押して、設定を選択します。
5. ボタンを押します。

＜単一の画像、動画、または音声を消去する＞



6. または ボタンを押して、消去する画像、動画、または音声を選択します。
7. または ボタンを押して「はい」を選択し、ボタンを押します。

注:
ボタンを押しても、単一のファイルを削除することができます。

＜すべての画像、動画、または音声を消去する＞



6. または ボタンを押して「はい」を選択し、ボタンを押します。

注:
- プロテクトされたファイルは、消去できません。消去する前にプロテクトを解除してください。
- 消去されたすべての画像および動画は、元に戻すことができません。

• 画像、動画をTVで見る

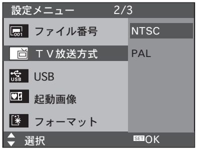
ビデオ出力システムを設定する
ビデオ出力信号（NTSCまたはPAL）は、さまざまな信号システムに対応できるように切り換えができます。たとえば、米国、カナダ、台湾、日本など向けはNTSC、そして欧州、アジア（台湾以外）など向けはPALです。

以下の手順よって、ビデオ出力システムを変更できます。

1. 設定メニューにアクセスします。



2. または ボタンを押して、（ＴＶ放送方式）を選択します。
3. または ボタンを押します。
4. または ボタンを押して、「NTSC」または「PAL」を選択します。



5. ボタンを押します。
6. ボタンを押してメニューを終了します。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

7 プリント設定

• PictBridge（ピクトブリッジ）について

PictBridgeは、PictBridge対応のデジタルカメラから直接、ソフトウェアやパソコンを使うことなく、PictBridge互換プリンターで画像をプリントできる規格です。

プリント手順

1．カメラおよびプリンターを準備します

カメラ	プリントする前に電池レベルが十分であることを確認します。
プリンター	同梱のユーザーガイドを参照して、プリントに必要な準備（用紙、インクカセット、カートリッジなど）をします。

カメラおよびプリンターの電源を入れます。

2．カメラをプリンターに接続します。
詳細については、80ページの「カメラ/プリンターの接続」を参照してください。

3．プリント設定を選択します。
カメラの機能およびボタンを使用して、プリント設定を選択します。詳細については、81ページを参照してください。

4．プリント
SET DISP を押して、プリントを開始します。

プリントを中止する



ボタンを押して、プリントジョブのプリントを中止します。プリントが停止され、用紙が排出されます。

プリントエラー



プリント中またはプリント前に、何らかの理由でエラーが発生した場合、 ボタンを押して終了し、プリント設定を再設定します。

注:
- 問題の解決には、プリンターのユーザーガイドを参照してください。問題が解決すれば、プリントを再開できます。

困ったときは?

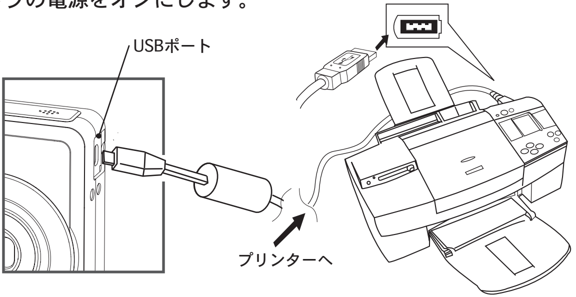


弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

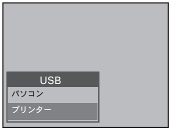
0120-103772
www.polaroid.co.jp

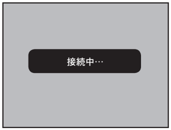
カメラ/プリンターの接続

1. カメラの電源をオンにします。



2. USBケーブルの マークの付いた方を、プリンターの マークの付いた端子に差し込みます。 USB端子の位置は、プリンターによって異なります。
3. USBケーブルのもう一方を、カメラのUSBポートに差し込みます。
4. カメラではUSBモード選択メニューが自動的に表示されます。
5. または ボタンを押して「プリンター」を選択し、さらに(SET DISP)ボタンを押してプリンターモードにします。







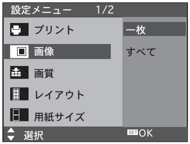
注:
- どのモードでも、USBでカメラとプリンターまたはパソコンを接続するとポップアップ画面が表示され、パソコンかプリンターを選ぶことができます。
- このカメラには、付属のUSBケーブルを使って、Polaroid PoGo™（近日発売予定）にも接続できます。

プリント画像を選択する

1. PictBridgeメニューの「画像」にアクセスします。

2. または ボタンを押して、「一枚」または「すべて」を選択します。

3. ボタンを押します。

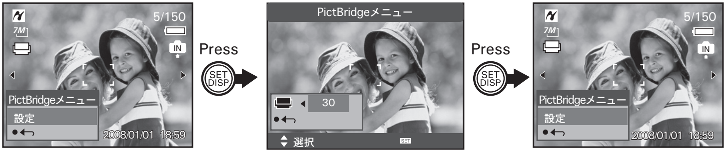


以下のオプションが使用可能です。

一枚	カメラの内部メモリーまたはSDカード内の選択された画像を、指定の設定に従ってプリントします。
すべて	カメラの内部メモリーまたはSDカード内のすべての画像を、指定の設定に従ってプリントします。

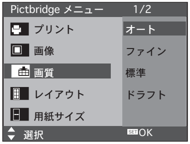
注:
- プリント設定は、画像に対してのみ設定されます。プリントの前には、メモリー内に画像以外の動画または他のファイルがないことを確認してください。
- これらのプリントオプションに対応していないプリンターもあります。使用可能なオプションについては、プリンターのユーザーガイドを参照してください。

一つの画像を選択する場合、 または ボタンを押して画像を選択し、 または ボタンを押してプリント枚数を設定します。設定したら ●← を選択し、PictBridgeメニューに戻ります。



注:
設定できるプリント枚数は、1枚~30枚です。

プリント画質を選択する



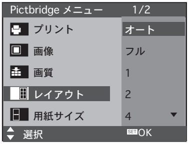
1. PictBridgeメニューの「画質」にアクセスします。
2. または ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. ボタンを押します。

プリント画質は以下から選択することができます。
オート、ファイン、標準、ドラフト
「オート」に設定したときのプリント画質は、プリンターの機種によって異なります。

プリントレイアウトを選択する

1. PictBridgeメニューの「レイアウト」にアクセスします。

2. または ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. ボタンを押します。



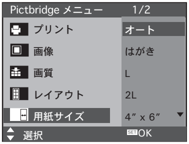
以下のレイアウト設定が利用可能です。
オート、1、2、3、4、5、...250、フル

「オート」に設定したときのプリントレイアウトは、プリンターの機種によって異なります。

フル　　　　　選択された用紙にフルサイズでプリントします。
1、2、...250 1枚にプリントされる画像の数を指定します。

用紙サイズを選択する

1. PictBridgeメニューの「用紙サイズ」にアクセスします。
2. または ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. ボタンを押します。

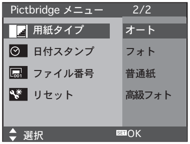


以下の用紙サイズが利用可能です。
オート、はがき、L、2L、カードサイズ、100x150(mm)、4”x6”、8”x10”、レター、11”x17”、A0~A9、 B0~B9、ロール(L)、ロール(2L)、ロール (4”)、ロール (A4)

「オート」に設定したときの用紙サイズは、プリンターの機種によって異なります。

用紙タイプを選択する

1. PictBridgeメニューの「用紙タイプ」にアクセスします。

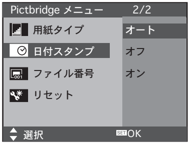


2. ボタン または ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. ボタンを押します。

以下の用紙タイプが利用可能です。
オート、フォト、普通紙、高級フォト
「オート」に設定したときの用紙タイプは、プリンターの機種によって異なります。

日付スタンプオン／オフを設定する

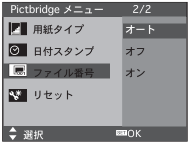
1. PictBridgeメニューの「日付スタンプ」にアクセスします。
2. ボタン または ボタンを押して、を選択します。
3. ボタンを押します。



「オート」に設定したときの日付スタンプ設定は、プリンターの機種によって異なります。
オン　　日付スタンプを画像に加えてプリントします。
オフ　　日付スタンプなしでプリントします。

ファイル番号プリントオン／オフを設定する

1. PictBridgeメニューの「ファイル番号」にアクセスします。
2. ボタン または ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3 ボタンを押します。



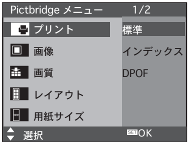
「オート」に設定したときのファイル番号設定は、プリンターの機種によって異なります。
オン　　ファイル番号をプリント画像に加えます。
オフ　　ファイル番号なしでプリントします。

• 初期設定に戻す

注:
PictBridgeメニューで「リセット」設定を選択すると、すべてのプリント設定が初期設定値に戻ります。詳細は、30ページの「初期設定に戻す」を参照してください。

プリント形式を選択します

1. PictBridgeメニューの「プリント」にアクセスします。
2. ▲ または ▼ ボタンを押して、設定する項目を選択します。
3. SET/DISP ボタンを押します。



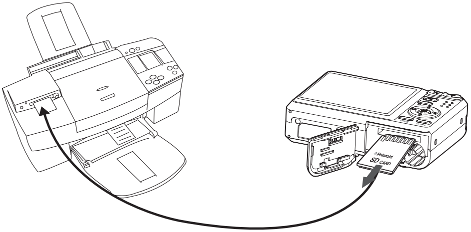
標準	プリント設定は、プリンタの機種によって異なります。
インデックス	サムネイル画像として画像をプリントします。
DPOF	プリント設定は、DPOF形式によります。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。

0120-103772
www.polaroid.co.jp

• DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）について
DPOFは、「Digital Print Order Format（デジタルプリントオーダーフォーマット）」の略であり、メモリーカード、またはデジタルカメラ画像をプリントする他のメディアに、何枚の画像をプリントするかを記録するための形式です。DPOF対応プリンターまたはプリント専門店で、カードに記録されているファイル名およびプリント枚数の設定に従って、メモリーカードの画像をプリントできます。
このカメラは、LCDモニター上で画像を確認しながら選択する必要があります。ファイルの内容を未確認のまま、ファイル名で画像を指定しないでください。



重要!
DPOFプリント設定は、SDカード上の画像のみに対して設定することができ、カメラの内蔵メモリー内の画像に対して設定することはできません。

DPOFを設定する

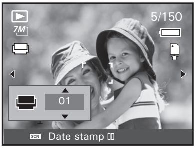
1. SDカードをカメラに差し込みます。
2. カメラの電源を入れます。
3. カメラをプレイバックモードに設定します。
4. ボタンを押します。
5. またはボタンを押して、（DPOF）を選択します。
6. または ボタンを押して、設定する項目を選択します。





一枚	メモリーカード内の選択された画像を、最高30枚までプリントできます。
すべて	メモリーカード内のすべての画像を、ひとつの画像につき最高30枚までプリントできます。
リセット	すべてのDPOF設定は解除されます。

6. ボタンを押します。
7. またはボタンを押して、設定する画像を選択します。
8. または ボタンを押して、プリント枚数を選択します。



9. SCN ボタンを押して日付スタンプのオン・オフを設定します。

10. M ボタンを押して、設定を完了します。

11. カメラの電源をオフにします。

12. カメラからSDカードを取り外して、プリンターのカードスロットに差し込みます。 カードスロットの位置は、プリンターの機種によって異なります。

注
SDカードの差し込みまたは取り出しの前に、必ずカメラの電源をオフにしてください。

13. プリンターのプリントボタンを押して、プリントを開始します。

• SDカードの使いかた

カメラは、画像および動画を保存するためにフラッシュメモリーを内蔵しています。SD/SDHC（2GB/8GB）カードを使用してメモリーを拡張することができます（別売、最大8GB）。カメラは、SDカードが差し込まれているかどうかを検知し、自動的に画像および動画を保存します。ただし、SDカードがカメラに差し込まれている場合は、内蔵フラッシュメモリーに画像や動画を保存することはできません。保存容量については、107~110ページを参照してください。

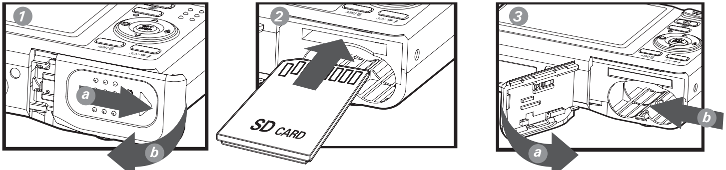
メモリーカード注意事項:

1. このカメラには、SD/SDHCカードのみを使用してください。
2. 帯電、電気ノイズ、および他の現象によって、データの破壊や消失さえ発生する可能性があります。重要なデータは、常に他の媒体（MOディスク、パソコンのハードディスクなど）に確実にバックアップを取ってください。
3. SDカードが異常動作をはじめた場合、SDカードをフォーマットすることによって正常に戻すことができます。しかし、家やオフィスから遠く離れた場所でカメラを使用する場合は、常に複数のSDカードを携帯することをお勧めします。
4. SDカードを最初に使うとき、または使用中のSDカードで画像が異常になっていると思われるときは、常にSDカードをフォーマットすることをお勧めします。SDカードを他のデジタルカメラまたは他の機器で使用した後は、必ずSDカードをフォーマットしてください。

重要!
- SDカードを差し込んだり、取り外したりする前には、必ずカメラの電源を切ってください。
- SDカードを差し込むとき、カードの向きが正しいことを確認してください。SDカードを差し込むときに抵抗を感じたら、スロットに無理やり押し込まないようにしてください。
- SDカードに付いている書き込み禁止タブをロックすると、不注意によるファイル消去を防ぐことができます。しかし、SDカードに新しいファイルを記録したり、SDカードをフォーマットしたり、SDカード内のファイルを消去したりするときは、書き込み禁止タブのロックを解除しなければなりません。
- SDカードに含まれているファイルが他のカメラによって記録された場合、そのファイルがi737カメラと競合する可能性があります。SDカードをi737カメラに差し込んだ場合、SDカードに記録されている既存の貴重なデータが破壊されたり、消失したりする恐れがあります。i737カメラには、新しいSDカードまたはフォーマットされたSDカードを使用することをお勧めします。不適切な操作によるSDカード内の貴重なデータまたはファイルの消失、または破損については当社は保証いたしかねます。

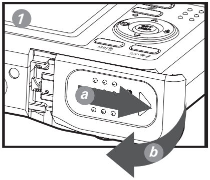
SDカードを差し込む

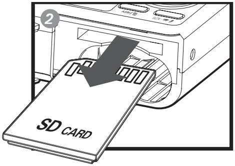
1. カメラの電源をオフにします。
2. 図のように電池/SDカードカバーを外側に押して開きます。
3. SDカードを図の向きで差し込んで、正しい位置に差し込まれていることを確認します。
4. 電池/SDカードカバーを押し下げてから、内側にスライドさせて閉じます。



SDカードがカメラに差し込まれると、アイコンがLCDモニター上に表示されます。

SDカードを取り外す
SDカードを取り外すには、カメラの電源をオフにして、SDカードカバーを開きます。
SDカードをそっと押して、手を放します。SDカードがスロットから出てきます。





重要!
- カメラのSDカードスロットには、SDカード以外のものは決して差し込まないでください。異物を差し込むと、カメラやSDカードが損傷を受ける可能性があります。
- 水または異物がSDカードスロットに入った場合、直ちにカメラの電源をオフにし、電池を外してから、最寄りの販売店またはサービスセンターにご相談ください。
- カメラの電源がオンのときは、決してカメラからSDカードを取り外さないでください。SDカードを取り出した場合、画像または動画の記録機能が作動しなくなり、SDカードが損傷する場合もあります。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



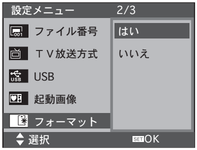
0120-103772
www.polaroid.co.jp

• SDカードをフォーマットする

SDカードをフォーマットすると、SDカードに保存されているすべてのデータが消去されます（プロテクトされているデータも消去されます）。フォーマット中にSDカードを取り外さないでください。SDカードが損傷を受ける可能性があります。



1. SDカードをカメラに差し込みます。
2. カメラの電源をオンにします。
3. 設定メニューにアクセスします。
4. ▲ または ▼ ボタンを押して、（フォーマット）を選択します。
5. SET/DISP ボタンを押します。



6. ▲ または ▼ ボタンを押して、「はい」を選択します。
7. SET/DISP ボタンを押します。

重要!

- 別のカメラやパソコン、または他の機器でフォーマットされたSDカードは、正しく作動しない場合があります。SDカードは、i737カメラでフォーマットすることをお勧めします。
- フォーマットによって消去されたデータを元に戻すことはできません。フォーマットする前に、SDカードに必要なデータが保存されていないことを確認してください。

• 画像、動画、音声をSDカードにコピーする

この設定によって、内部メモリーに保存されている画像、動画、音声をSDカードにコピーすることができます。



1. SDカードをカメラに差し込みます。
2. カメラの電源をオンにします。
3. カメラをプレイバックモードに設定します。
4. ボタンを押します。
5. または ボタンを押して、（カードへコピー）を選択します。
6. ボタンを押します。
7. または ボタンを押して、設定を選択します。



一枚　　選択された画像または動画をコピーします。
すべて　現在のメモリー内のすべてのファイルをコピーします。

8. ボタンを押します。

＜一枚のファイルをコピーする＞

9. または ボタンを押して、画像、動画、または音声を選択します。
10. ボタンを押します。



＜すべてのファイルをコピーする＞

9. ボタンを押します。

注:
カメラにSDカードを差し込んだ場合、内部メモリーよりSDカードが優先されます。選択された画像または動画は、内部メモリーからSDカードへのコピーのみ可能です。

• ソフトウェアをインストールする

Windows®ユーザー用　**PC**

重要!

- ドライバおよびソフトウェアをインストール前に、必要なデータはすべてバックアップをとってください。
- CD-ROMは、Windows OSで検証済みですので、Windows OSを使用することをお勧めします。
- ソフトウェアをインストールした後、パソコンを再起動してください。
- ソフトウェアをインストールする方法が分からない場合は、最初にCD内の「ReadMe」ファイルを読んでください。

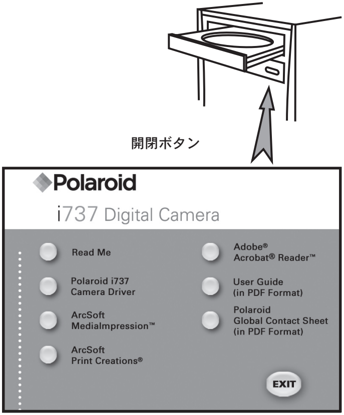
重要！（Windows®98SEの場合）
Windows®98SEの場合、大容量記憶機能用デジタルカメラドライバをインストールする必要があります。インストール完了後、Windowsを再起動してカメラをPCに接続してください。

重要！（Windows®Me、2000、XP、およびVistaの場合）
カメラを直接接続して、画像および動画を転送して再生することができます。ドライバのインストールは必要ありません。

重要!
パソコンで動画を見るときは、より高性能な画像および音声を楽しむために、DirectX ver.9.0以上をインストールすることをお勧めします。
DirectXは
http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.mspx
からダウンロードできます。

1. インストールを始める前に、パソコン上で開かれているすべてのアプリケーションを閉じます。
2. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. CDユーザーインタフェース画面が自動的に起動します。
4. マウスを使用して、各ソフトウェアインタフェースボタンを順次クリックし、画面上の指示に従います。

注:
CD-ROMを挿入しても画面が表示されない場合は、デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックすることで、画面を表示することができます。CD-ROMウインドウを開き、「INSTALL-E.EXE」アイコンをダブルクリックしてください。



Macintoshユーザー用

Mac

1. インストールを始める前に、パソコン上で開かれているすべてのアプリケーションを閉じます。
2. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. CD-ROMアイコン「Polaroid」をダブルクリックします。
4. 含まれているソフトウェアをインストールします。

• 付属のソフトウェア

i737ソフトウェアCDには、以下のソフトウェアが含まれています。

Polaroid Digital Camera ドライバ
このドライバはWindows 98SEユーザー専用です。Windows 98SEの場合、カメラの大容量記憶機能に対応するために、このデジタルカメラドライバをインストールする必要があります。

ArcSoft MediaImpression™:
写真や動画、また音楽ファイルの管理が容易にでき、さまざまなファイルを駆使したプロジェクトの作成や共有が、大いに楽しく刺激的になります。写真の編集や強調、また独創的な効果の追加が可能です。独自の動画や写真のスライドショーも、サウンドトラック付きで作成できます。もちろん、ちょっとしたメールへの添付や一般の写真プリントでも共有が可能です。

ArcSoft Print Creations®:
ユーザーの独創力を引き出す、楽しくて簡単な印刷プロジェクトソフトウェアが詰まっています。
Print Creationsは、ArcSoft最新の印刷アプリケーションをユーザーが楽しく使えるようにまとめています。Print Creations Launch Padからは、Greeting Card、Photo Calendar、Album Pageなど、ArcSoft最新の印刷アプリケーションすべてにアクセスできます。プロジェクトはご家庭でプリントできますし、画像ファイルとして保存することで、メールやウェブで家族や友人と共有することもできます。
ユニークな印刷プロジェクトソフトウェアにはそれぞれ、プロがデザインしたテンプレートやレイアウトの一式が、あらゆる場面に対応したさまざまな形式で詰まっています。お持ちのデジタル画像と文字を使って、デザインをカスタマイズできます。

注:
- ArcSoftソフトウェアについての詳細は、
  http://www.arcsoft.jp
  にアクセスしてください。
- ArcSoft MediaImpressionおよびPrintCreationsは、Windows 98 SE/Meには対応していません。

Adobe® Acrobat® Reader™ PDFファイル読み込みソフトウェア
Adobe® Acrobat® Reader™ によって、すべての主要なパソコンでPDFファイルを閲覧、およびプリントできます。

• パソコンの動作環境

画像転送および編集の本来の性能を発揮させるため、以下の環境を推奨します。

Windows®ユーザー　PC

- Microsoft® Windows® 98SE、Me、2000、XP、またはVistaに互換
- Pentium(R) III 1GHzまたは同等以上のプロセッサ
- USBポート
- 256 MB 以上のRAM（512MB推奨）
- DirectX 9.0以上
- 500MBのハードディスク空き容量
- High color（16Bit）以上のディスプレイ
- CD-ROMドライブ
- 標準マウスおよびキーボード
- ステレオスピーカー

Macintoshユーザー　Mac

- Mac® OS Ver. 9.2~
- PowerMac G3または同等以上のプロセッサ
- USBポート
- 256 MB 以上のRAM（512MB推奨）
- 500MBのハードディスク空き容量
- High color（16Bit）以上のディスプレイ
- CD-ROMドライブ
- 標準マウスおよびキーボード
- ステレオスピーカー

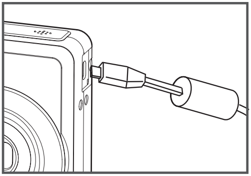
10 画像、動画をパソコンに転送する

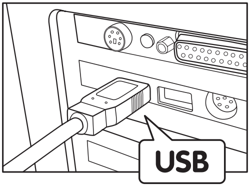
• ファイルを転送するまえに

重要! - Windows®ユーザー用
カメラをパソコンに接続する前に、同梱のCD-ROMからソフトウェアがインストール済みであることを確認してください。「9　パソコンにソフトウェアをインストールする」を参照してください。.

• パソコンに接続する

カメラをパソコンに直接接続します。





1. カメラの電源をオンにします。
2. USBケーブルの •⭠⭢ マークの付いた方を、パソコンの •⭠⭢ マークの付いた端子に差し込みます。
3. USBケーブルのもう一方を、カメラのUSBポートに差し込みます。
4. パソコンに、「新しいハードウエアが見つかりました」と表示されます。
5. 接続が完了すると、カメラがリムーバブルディスクドライブとして、自動的にパソコンに認識されます。

• 画像、動画をパソコンに転送する

Windows®ユーザー

PC

注:
画像およびビデオを任意のモードで転送できます。

1. カメラの電源をオンにします。
2. USBケーブルを使って、カメラをパソコンに接続します。
3. パソコンのデスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックすると、「リムーバブルディスク」ドライブが表示されます。
4. 「リムーバブルディスク」をダブルクリック→「DCIM」をダブルクリック→「DCIM」の下の任意のディレクトリーフォルダーをダブルクリックします。
5. すべての画像、動画、および音声は、ディレクトリーフォルダー内にあります。画像、動画、および音声をハイライトし、任意のフォルダーへドラッグします。さらに、サブフォルダーを作ってグループ分けをすることができます。またArcSoftソフトウェアを使用して、画像、動画、または音声の編集および管理をすることもできます。

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

Macintoshユーザー

注:
Macユーザーの場合、カメラをパソコンに直接接続します。ドライバのインストールは必要ありません。

1. カメラの電源をオンにします。
2. USBケーブルを使ってカメラをMacに接続すると、自動的にアイコンがマウントされます。

注:
このドライブ名は、Mac OSのバージョンによって異なります。

3. フォルダー「DCIM」をダブルクリックします。
4. サブフォルダーをダブルクリックして、その中の任意のサブフォルダーを開きます。
5. 任意の画像および動画をハードディスクにコピーします。

11 トラブルシューティング

問題が起きたり、困ったときにお役立てください。問題が解決しない場合は、サービスセンターにお問い合わせください。サービスセンターについては、「12 ヘルプ」を参照してください

現象	原因	対策
「Polaroid i737カメラドライバ」をインストール中に、エラーメッセージが出る。	「Polaroid i737カメラドライバ」が読み込まれていない。	他のすべてのアプリケーションを閉じて、ドライバを再インストールしてください。
		BIOS内のUSBが有効になっているかチェックしてください。
画像をパソコンにアップロードできない。	接続が間違っている。	すべてのケーブルが確実に接続されているかでチェックしてください。
	カメラのドライバがインストールされていない。	Windows® 98SE用のカメラドライバをインストールしてください。
「Polaroid i737カメラドライバ」を実行できない。	他のカメラドライバまたは取り込み機器と競合している。	パソコンに別のカメラをインストールしている場合は、そのカメラおよびそのカメラのドライバを完全にシステムから削除して、競合を防いでください。
CDインストールウイザードが起動しない。	自動インストールファイルのスイッチがオフになっているか、CD-ROMが接続されていない。	＊Windows® 98SE/Meユーザー パソコンのデスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。「デバイスマネージャ」を選択して、「CD-ROM」をダブルクリックし、CD-R（通常、製造元名）をダブルクリックします。「設定」をクリックして、「自動挿入通知機能」および「切断」の両方がチェックされていることを確認します。設定を変更すると、パソコンを再起動するか聞かれるので、「はい」をクリックします。 ＊Windows®XPユーザー パソコンのデスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックします。「CDドライブ」を右クリックして「プロパティ」を選択して、「オートプレイ」をクリックします。「アクションを選択するために毎回プロンプトを表示する」がチェックされていることを確認します。「OK」をクリックして終了します。 ＊Windows®Vistaユーザー 「コントロールパネル→ハードウエアおよびサウンド→オートプレイ」と進み、「ソフトウェアおよびゲーム」を「プログラムのインストールまたは実行」、または「毎回確認する」に設定します。「保存」ボタンをクリックして終了します。

現象	原因	対策
画像がTVに表示されない。	ビデオケーブルが正しく接続されていない。	ビデオケーブルがTVの「ビデオ入力」端子に接続されていることを確認してください。
動画（AVI）ファイルが再生できない。	DirectXのバージョンが9.0以前。	DirectX 9.0以上をインストールしてください。詳細については、 http://www.microsoft.com/japan/windows/directx/default.mspx を参照してください。
Windows®がカメラを検出し、適切に作動しているが、リムーバブルディスクドライブの文字が作成されていない。	リムーバブルディスクのネットワークドライブが壊れている。	壊れたネットワークドライブを切断して、カメラ用のドライブの文字を付与させてください。
電源ボタンを押してもカメラが作動しない。	電池の電力が不十分。 電池が入っていない。	電池を交換してください。 電池を入れてください。
カメラの電源をオンにできない。	電池の向きが正しくない。 電池が消耗している。	電池を正しい向きにしてください。 電池を交換してください。
カメラの電源が突然オフになる。	省電力機能が作動した。 電池が消耗している。	カメラの電源をオンにしてください。 電池を交換してください。
シャッターボタンを押しても、画像が記録されない。	カメラの電源がオフになっている。 フラッシュの充電中。 メモリーがフル。	カメラの電源をオンにしてください。 フラッシュの充電が終わるまで待ってください。 不要な画像を消去するか、別のメモリーカードを使用してください。
セルフタイマーの秒読み中に、カメラの電源がオフになる。	電池切れ。	電池を交換してください。
LCDモニターの画像がぼけている。	遠方の被写体に対して、マクロモードを使用している。 近接の被写体に対して、マクロモードを使用していない。	静止画モードを使用してください。 マクロモードを使用してください。 広角は約0.15~1m、望遠は約0.4~1mで撮影可能です。
記録した画像がメモリーに保存されていない。	保存が完了する前に、メモリーカードを取り外した。	保存が完了するまで、メモリーカードを取り外さないでください。

現象	原因	対策
表示した画像の色が、撮影時にLCDモニターに表示されたものと違う。	日光または他の光源からの光が、記録中にレンズに入り込んだ。	日光がレンズに入らないような位置で撮影してください。
画像が表示されない。	他のカメラで記録されたDCF規格に準拠していない画像が入ったSDカードが、カメラに挿入されている。	このカメラは、他のデジタルカメラで使用されたSDカードに記録された、DCF規格に準拠していない画像を表示するはできません。
画像を消去できない。	メモリーのすべての画像がプロテクトされている。	消去したい画像のプロテクトを解除してください。
どのボタンを押しても、カメラが作動しない。	LCDモニターがフリーズしているか、カメラが異常停止している。	電池を入れ直してください。カメラに保存されている貴重なデータは消失しません。

TV放送方式

現象	原因	対策
接続したTVに画像が表示されない。	カメラとTVの接続に問題がある。 TVの設定が間違っている。 ビデオ入力の選択が不適切。	ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。 TVの取扱説明書を見て、TVの設定を変更してください。 カメラを接続しているビデオ入力を選択してください。
画像がTVでカラー表示されない。	TVのシステム設定が間違っている。	NTSCまたはPALに変更してください。

更に詳細な情報、またはサポートについては、以下のWebサイトを参照してください。
http://www.polaroid.co.jp

• Polaroid Webサイト
Webサイト　http://www.polaroid.co.jp

• ArcSoftソフトウェアヘルプ

米国
ArcSoft HQ Support Center
（フレモント, CA 94538）
Tel.: 1-510-979-5599
Fax: 1-510-440-7978
E-mail: support@arcsoftsupport.com
Web: http://www.arcsoft.com/en/support/

欧州
ArcSoft Europe Support Center
（アイルランド）
Tel.: +353-(0) 61-702087
Fax: +353-(0) 61-702001
E-mail: eurosupport@arcsoft.com

日本
アークソフト サービスセンター (東京)
Tel.: +81-3-5795-1392
Fax: +81-3-5795-1397
E-mail: support@arcsoft.jp
Web: http://www.arcsoft.jp

中南米
E-mail:latinsupport@arcsoftsupport.com

中国
ArcSoft Europe Support Center
（杭州）
Tel.: +86-571-88210575
E-mail: support@arcsoft.com.cn
Web: http://www.arcsoft.com.cn/support

台湾
ArcSoft Europe Support Center (台湾)
Tel.: +886-(0) 2-2506-9355
Fax: +886-(0) 2-2506-8922
E-mail: support@arcsoft.com.tw
Web: www.arcsoft.com.tw

技術サポート、およびよくある質問（FAQ）については、http://www.arcsoft.jp を参照してください。

Get to the™ Fun Faster™

• 主な仕様

撮像素子	• 撮像素子: - 1/2.5インチ - 総画素数　約7.21メガピクセル 有効画素数　約7.16メガピクセル
レンズ	• 絞り　F2.8~5.2 • 焦点距離　6.2~18.6mm • 撮影距離 -ノーマルモード　約80cm~∞ （撮影範囲は、レンズから被写体までの距離です） -マクロモード: 広角　約15 cm~約1.0 m 望遠　約40 cm~約1.0 m
LCD（液晶）モニター	2.5インチLTPS-TFTパネル
内蔵フラッシュ	• モード オート/赤目軽減/常時発光/スローシンクロ/発光禁止 • 範囲 -ノーマルモード：　広角　約80cm~約2.5m 望遠　約80cm~約1.5m -マクロモード：　広角　約15cm~約1.0m 望遠　約40cm~約1.0m
露出補正	0.3段ステップ　+/- 2.0 EV
ISO感度	オート、50、100、200、400、800、1600

シャッター速度	CCD電子シャッターとメカニカルシャッター併用 1/2000秒~8秒
ホワイト バランス	オート、晴天、曇り、白熱灯、蛍光灯H、蛍光灯L、カスタム
保存	• 内部メモリー　16MB NAND型フラッシュメモリー • 外部メモリー - 最大2GBまでのSDカード（市販） - 最大8GBまでのSDHCカード（市販）
撮影モード	シングル / 2秒タイマー / 10秒タイマー / 10秒タイマー（2枚）/ 連写
ファイル形式	• 静止画 - EXIF 2.2 準拠フォーマット（JPEG圧縮） DCF準拠、DPOF対応 • 動画：AVI(Motion JEPG) • 音声：WAV
電源	単三アルカリ乾電池2本　　または、 Ni-MH充電池、Ni-Cd充電池、リチウム乾電池、オキシライド乾電池
三脚取り付け部	あり
接続	USBケーブル（付属）によるパソコンとの接続
寸法	• 外形寸法 - 89.5mm（幅）x61.3mm（高さ）x27mm（奥行） • 重量：約121 g（電池・カード別）
対応OS	• Windows®ユーザー：Microsoft®Windows®98SE、Me、2000、XP、およびVista • Macintoshユーザー：Mac® OS 9.2~

※デザイン・仕様は予告なく変更されることがあります。

• 保存容量の目安

以下の表は、内部メモリーおよびさまざまな容量のSDカード別に、カメラが保存できる画像枚数および動画記録時間の目安を示しています。

保存できる画像枚数

単位＝枚

解像度	画質	16MB内部メモリー	32MB SDカード	64MB SDカード	128MB SDカード
7M		1	10	20	42
		3	16	32	67
		4	24	48	100
3:2		2	11	23	48
		3	18	36	76
		5	26	53	111
16:9		2	13	27	56
		4	21	43	89
		5	31	63	131
5M		2	14	29	61
		4	23	46	96
		6	33	67	140
3M		4	22	45	93
		6	35	70	146
		8	41	85	176
1M		11	59	118	245
		15	83	166	345
		19	101	203	422
VGA		23	122	244	507
		26	141	281	585
		31	166	332	691

解像度	画質	256MB SDカード	512MB SDカード	1GB SDカード
7M		85	176	350
		135	278	554
		200	410	816
3:2		96	197	392
		152	312	620
		223	459	913
16:9		113	232	463
		179	367	730
		262	538	1070
5M		122	251	500
		192	395	785
		281	578	1149
3M		187	385	766
		292	600	1193
		354	725	1443
1M		491	1006	2002
		692	1418	2822
		845	1734	3449
VGA		1014	2081	4139
		1171	2401	4776
		1384	2837	5644

注:

7M 3072x2304
16:9 3072x1728
3M 2048x1536
VGA 640x480
ファイン

3:2 3072X2048
5M 2560X1920
1M 1024X768
スーパーファイン
標準

動画記録時間

	解像度	動画記録時間
16MB 内部メモリー	16:9	0:00:17
	640	0:00:17
	320	0:00:49
32MB SDカード	16:9	0:00:31
	640	0:00:31
	320	0:01:22
64MB SDカード	16:9	0:01:05
	640	0:01:05
	320	0:02:53
128MB SDカード	16:9	0:02:11
	640	0:02:11
	320	0:05:47
256MB SDカード	16:9	0:04:28
	640	0:04:28
	320	0:11:47
512MB SDカード	16:9	0:08:53
	640	0:08:53
	320	0:23:27
1GB SDカード	16:9	0:35:38
	640	0:35:38
	320	01:46:54

注:
•16:9 720x400
640 640x480
320 320x240
• 画像のファイルサイズは、撮影画像の複雑度に影響されます。たとえば、同じ解像度と画質でも、秋の樹木の画像は、青空の画像より大きいファイルサイズになります。そのため、保存できる画像枚数および動画記録時間は、変化する可能性があります。
• 時間表示「XX:YY:ZZ」について
- 「XX」は時
- 「YY」は分
- 「ZZ」は秒を示しています

音声記録時間

メモリー容量	音声記録時間
16MB内部メモリー	0:17:44
32MB SDカード	01:03:08
64MB SDカード	02:11:49
128MB SDカード	04:21:41
256MB SDカード	08:52:14
512MB SDカード	17:37:20
1GB SDカード	35:39:42

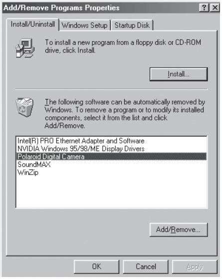
注:
• 時間表示「XX:YY:ZZ」について
- 「XX」は時
- 「YY」は分
- 「ZZ」は秒を示しています

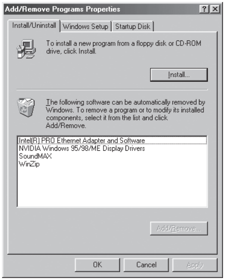
• Polaroid i737ドライバのアンインストール（Windows®のみ）

Windows®98SEユーザー　PC

注:
以下のドライバアンインストール手順は、Windows®98SEユーザーの方向けです。Windows®98SEユーザーの方は、i737ドライバをインストールしてください。

1. 「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」を開き、「Polaroid Digital Camera」プログラムを選択して、「追加と削除」をクリックします。
2. 以下のダイアログボックスが表示されたら、カメラドライバを削除するため、「はい」をクリックします。
3. アンインストールプログラムが自動的に実行されます。完了したらパソコンを再起動してください。





• 初期設定

カメラモード	説明	初期設定
静止画（プログラム）モード	解像度	7M
	画質	ファイン
	測光	マルチ
	ホワイトバランス	オート
	ISO感度	オート
	露出補正	0
	撮影モード	シングル
	AEB	オフ
	ハイライト	オフ
	シャープネス	標準
	効果	オフ
	日付スタンプ	オフ
	手ぶれ軽減	オフ
	フェイストラッキング	オフ
	フォトフレーム	オフ
	デジタルズーム	オン
動画モード	解像度	640 X 480
	測光	マルチ
	ホワイトバランス	オート

設定モード	キャプチャーモード	静止画
	自動表示	3秒
	省電力	1分
	日時	年/月/日
	言語	日本語
	ファイル番号	続き
	ＴＶ放送方式	NTSC
	USB	パソコン
	起動画像	---
	フォーマット	いいえ
	電池の種類	アルカリ
	すべてリセット	いいえ
プレイバックモード	プロテクト	オフ
	スライドショー	3秒

困ったときは？

弊社サービスセンターへご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。



0120-103772
www.polaroid.co.jp

• 安全、保守について

カメラは、以下の環境の範囲でのみ使用してください。

- 摂氏0度~40度
- 湿度20%~85%、結露しないこと

これらの範囲外でカメラを作動させた場合、電池寿命または画質に影響を与える可能性があります。

⚠ カメラの注意事項

- カメラまたは付属品は、液体に浸さないでください。
- カメラを清掃する前には、必ずパソコンやTVとの接続を外してください。
- カメラにほこりや汚れが付いた場合は、水または中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。
- カメラの表面に熱いものを置かないでください。
- カメラの外装を開けたり、分解したりしないでください。このような場合には、当社は保証いたしかねます。

14. アフターサービス

アフターサービスについてご不明な場合は、以下の弊社サービスセンターにご連絡いただくか、Webサイトをご覧ください。

弊社Webサイト　**www.polaroid.co.jp**

サービスセンター　0120-103772

受付時間：月曜~土曜　9:00～17:00（日・祝祭日を除く）

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサービスセンター休業日にはお電話をお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、サービスセンターが通話中の場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく経ってからおかけ直しくださいますようお願い申し上げます。

＜保証書の記入事項＞
本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より購入日と販売店欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。

※　付属ソフトウェアに関する情報、使用方法等の詳細については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

＜その他のご注意＞

■ 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータの内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ 本製品のご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ 本製品のご使用、または使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失、中断などを含む）に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■ 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

＜弊社Webサイトでのユーザー登録について＞

本製品を快適にお使いいただくために、ご購入いただいた後に弊社Webサイトよりユーザー登録を行うことをおすすめします。ご要望の方にはサポート情報などのご案内をお届けいたします。
www.polaroid.co.jp/support/regi

＊ 個人情報のお取り扱いについて
弊社ではご登録いただいたお客様の個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

＜著作権についてのご注意＞

本製品で記録したものを個人として楽しむ目的以外で著作権者、およびほかの権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。なお、実演・興行・展示物などで、個人として楽しむなどの目的があっても、記録を制限している場合があるのでご注意ください。

＜登録商標について＞

■ Microsoft®とWindows®は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
■ Pentiumは、Intel Corporationの商標です。
■ Macintosh は米国アップルコンピューター社の商標または登録商標です。
■ SD™は商標です。
■ その他記載のシステム名、製品および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
ユーザーガイド（本書）に従って正しい取り扱いをしてください。

販売元
日本ポラロイド株式会社
〒105-0001
東京都港区虎ノ門3-18-19 虎ノ門マリンビル

‘ポラロイド’、‘ポラロイドロゴデザイン’および‘Polaroid Simplicity’はポラロイドコーポレーションの登録商標です。

JP 1010
Part No.: OMi737JP001